

開設50周年記念誌

50th

いずみの輪

小さな手

大きな手

なにかよく

つないで

小さな手

大きな手

輪になろう

うれしいときは

よろこびあつて

笑顔いっぱい

語るうよ

大きく

大きく

広げよう

いずみの輪よ



国立病院機構 福岡東医療センター
いずみ(重症心身障害)病棟

いずみ会の活動紹介

いずみ会のあゆみ

昭和45年4月国立福岡東病院に重症心身障害児（者）病棟、いずみ1病棟（40床）が開設され、その後2病棟（40床）、3病棟（40床）が開設、定床120床となりました。

それに伴い、昭和46年、いずみ病棟に長期入所・入院の患者の保護者によって、いずみ父母の会が結成され、以来平成21年にはいずみ病棟開設40周年を迎えました。

平成26年4月いずみ父母の会をいずみ病棟いずみ会に名称変更。

いずみ会の目的

- (1) いずみ病棟の子どもたちのより良い医療と豊かな療育生活を求め病院関係者の皆様と意思の疎通を図り、改善を協議しています。
- (2) 地域の在宅重症児（者）の保護者会と連携を深め、在宅・入所を問わず、弱い立場の子どもたちを守るために活動しています。
- (3) (社会福祉法人) 全国重症心身障害児（者）を守る会の組織の一員として全国の同じ立場の親たちと手を取り合い子どもたちの福祉の向上と親の果たすべき責任を考えて活動しています。

スローガン

- 愛情とふれあいの場を広げよう
- みんなの力でこの子らにより豊かな療育と生活を
- 忘れてはならない子どもの幸福・親の責任・日々の感謝を

いずみ会の主な活動

- 定期総会（4月）
- 九州沖縄ブロック定期総会多数参加
- 九州沖縄ブロック国立施設部会・理事会
- 九州沖縄ブロック研修会多数参加
- 6ヶ月毎いずみ連絡会（指導室・病棟・父母の会）
- 不定期に役員会（年5～6回）
- 病院・指導室主催の行事には積極的に参加
- 全国守る会 福岡県支部定期総会（4月）
- いずみ会（研修会等）
- 全国守る会 全国大会
- 院長先生との懇談会
- 特別支援学校諸行事参加協力